

安全の先の「安心」を目指して

～フランス ラ・アーク再処理工場 で運転技術を学ぶ～

当社は、再処理工場のしゅん工に向けて、運転員の技術力維持と向上に取り組んでいます。この取り組みの一つとして、2021年11月からフランスのラ・アーク再処理工場（オラノ社）で実機を用いた運転操作の訓練を開始しました。しゅん工までに今回を含め4回、合計48名の運転員が訓練に参加する予定です。

運転訓練の様子【2021年11月22日～12月28日】

精製工程の運転技術を
学ぶ瀬川さん（手前）

この経験は大きな財産
安全な運転への自信になる

VOICE

稼働中の再処理工場 で運転操作を経験し、運転時に確認すべき大切なポイントを学ぶことができました。現場で働くオラノ社運転員の気迫や緊張感を肌で感じ、「自分も負けていけない、もっと技術を高めたい」と強く思いました。プロフェッショナルを目指して、これからも力量の向上に努めます。

再処理工場 運転部
せがわ ゆう
瀬川 侑（六戸町出身）

VOICE

知識や技術を少しでも多く習得すべく、初心にかえり、分からないことは納得するまで質問しました。熱心に指導してくれるオラノ社の指導員に感銘を受け、技術を伝承することの大切さも学びました。訓練での学びを習熟させ、他の運転員と共有しながら研鑽を積むことで、チームのレベルアップに努めます。

再処理工場 運転部
ささき ゆうすけ
佐々木 祐輔（十和田市出身）分離・分配工程の運転技術を
学ぶ佐々木さん（中央）

訓練で学んだ技術の
習得に励み、現場につなぐ

訓練で蓄積したノウハウを他の運転員と共有することで、運転員全体の技術力維持・向上を図り、再処理工場のしゅん工、その後の安全・安定操業に向けた体制を確立していきます。